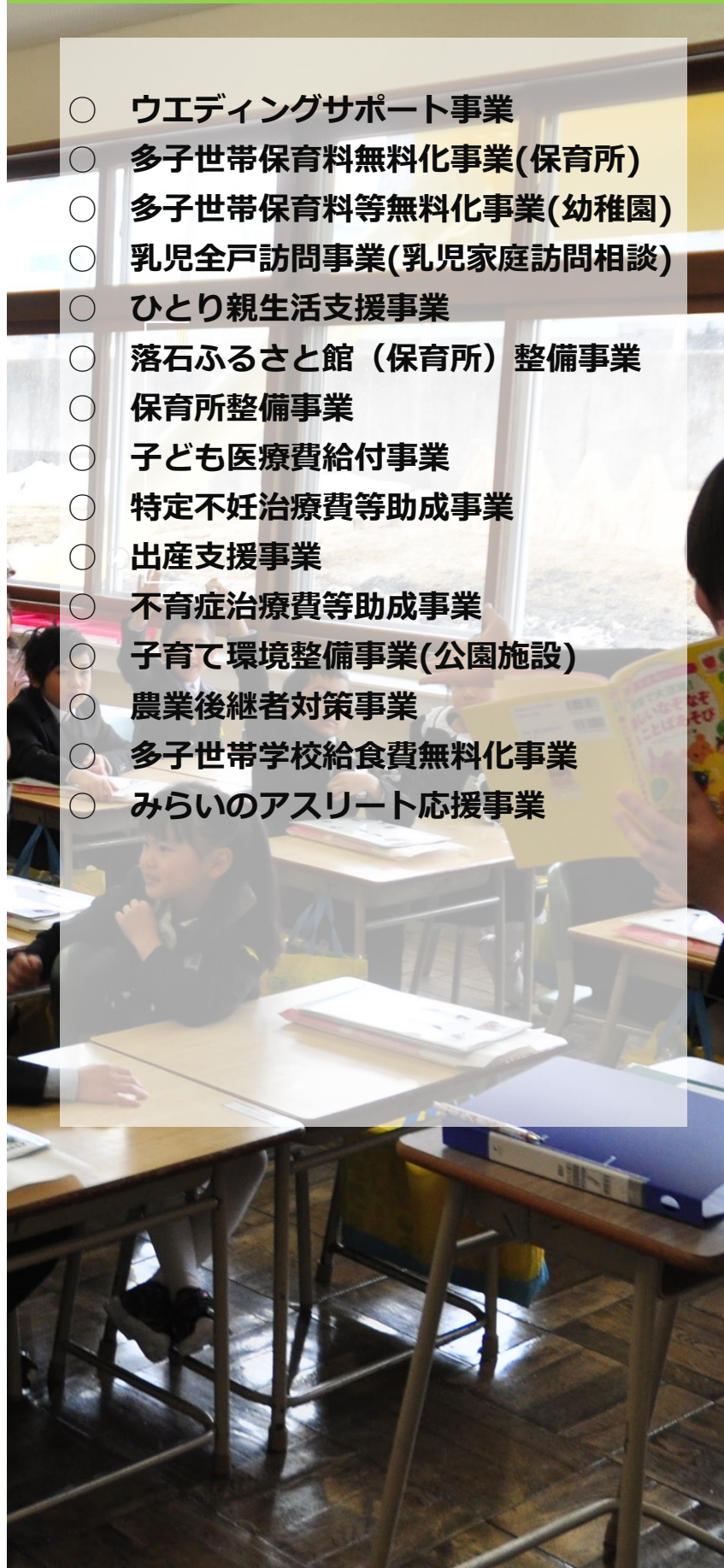


住み続けられる「安心」と「支え合い」の まちづくりプロジェクト



市民が生きがいと誇りを持ちながら、互いにつながり支え合うことで幸せを感じられるまちづくりを進めるとともに、子どもたちの笑顔をまちの豊かさの象徴として市民が共有できる施策・事業に活用します。

- ウエディングサポート事業
- 多子世帯保育料無料化事業(保育所)
- 多子世帯保育料等無料化事業(幼稚園)
- 乳児全戸訪問事業(乳児家庭訪問相談)
- ひとり親生活支援事業
- 落石ふるさと館(保育所)整備事業
- 保育所整備事業
- 子ども医療費給付事業
- 特定不妊治療費等助成事業
- 出産支援事業
- 不育症治療費等助成事業
- 子育て環境整備事業(公園施設)
- 農業後継者対策事業
- 多子世帯学校給食費無料化事業
- みらいのアスリート応援事業



(1)住み続けられる「安心」と「支え合い」のまちづくりプロジェクト



ウェディングサポート事業

結婚の意識を前向きに持っているが、出会いの場が少なくなっている「若年層未婚者の出会いの場」を創出するため、年2回の婚活事業を実施し、新たな出会いの機会となる場を提供しました。

【寄附者の声】

1次産業を中心に、生産者の支援と後継者の育成を！

実施期間：平成29年10月8日、平成30年2月11日



担当者

10月に、カヌー体験や野外交流会（BBQ）を通じた体験型交流イベントを開催し、2月には、男女別コミュニケーションUP講座と、交流パーティーを開催するなど、新たな出会いの場を提供しました。

寄附金活用金額

870 千円

総事業費

870 千円

所管部署

総合政策部



多子世帯保育料無料化事業（保育所）

満22歳未満（就学者等）を3人以上扶養している世帯に対し、3子目以降の保育料を無料としています。また、平成29年4月からは、3歳未満の第2子目についても無料（所得制限あり）とし、保護者の経済的負担の軽減を図っています。

【寄附者の声】

子育てしやすい環境づくりにチョットだけお手伝いさせていただきたいと思いました。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日



担当者

平成29年度は第2子分として41世帯41名、第3子分として152世帯163名が無料化の対象となりました。

寄附金活用金額

21,065 千円

総事業費

28,155 千円

所管部署

市民福祉部



多子世帯保育料等無料化事業（幼稚園）

満22歳未満（就学者等）を3人以上扶養している世帯に対し、3子目以降の入園料及び保育料を無料とし、経済的負担軽減を図りました。

【寄附者の声】

子育て世代です。
よりよい子育て環境、街づくりをがんばって下さい！

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

寄附金活用金額

9,473 千円

総事業費

9,473 千円

所管部署

市民福祉部



担当者

平成29年度は、58世帯61名の入園料や保育料が無料化の対象となりました。



乳児全戸訪問事業(乳児家庭訪問相談)

新生児が出生した家庭を保健師・保育士が訪問、親子の心身状況や養育環境等を把握し、相談業務を通じ育児不安の解消に努めました。

【寄附者の声】

- ・子育て、少子化対策と、安心して住み続けられる街作りを応援しています。
- ・子育て世代です。
よりよい子育て環境、街づくりをがんばって下さい！

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

寄附金活用金額

3,553 千円

総事業費

4,152 千円

所管部署

市民福祉部



担当者

市内147戸を訪問し新生児の発育状況の確認や子育て支援施設のご案内、育児中の疑問についての相談など、各家庭のニーズに沿った支援を行いました。

(1)住み続けられる「安心」と「支え合い」のまちづくりプロジェクト



ひとり親生活支援事業

満3歳までの乳幼児を養育する、児童扶養手当を受給しているひとり親家庭に対し、育児用品を支給し経済的負担の軽減を図りました。

【寄附者の声】

- ・ひとり親世帯、高齢者、身障者福祉に役立ててください。
- ・母子/父子家庭のお子様の教育支援等に役立てていただければと思います。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

寄附金活用金額

1,108 千円

総事業費

1,108 千円

所管部署

市民福祉部



担当者

平成29年度は、21世帯21名に対し、延べ284件の育児用品券を支給しました。



落石ふるさと館（保育所）整備事業

老朽化が著しい地域会館と落石へき地保育所を一体型施設として整備し、地域コミュニティの推進と世代間交流の活性化を図りました。

【寄附者の声】

私は東京都に住んでおりますが、保育園が決まらず、大変な思いをしました。根室市のお母さま方が安心して子育てができますよう心から応援しております。

実施期間：平成29年7月5日～平成30年3月29日

寄附金活用金額

94,611 千円

総事業費

94,611 千円

所管部署

市民福祉部



担当者

建築工事を実施し、平成30年3月末に「落石ふるさと館」として落石会館・落石保育所の本体施設が完成しました。

(1)住み続けられる「安心」と「支え合い」のまちづくりプロジェクト



保育所整備事業

平成31年度以降の3歳未満児保育の実施に向けた施設整備を行い、保育サービスの拡充を図りました。

【寄附者の声】

子供の医療、保育所、教育などの充実化に役立てていただければ幸いです。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

寄附金活用金額

5,129 千円

総事業費

5,129 千円

所管部署

市民福祉部



担当者

施設改修により一体型の保育室を乳幼児室を含めた分室に整備し、3歳未満児保育に必要な備品等を購入しました。



子ども医療費給付事業

高校を卒業するまでのお子さんを対象に医療費の助成を行い、疾病の早期発見と治療によりこどもの健康の増進を図りました。

【寄附者の声】

- ・子育て支援のため、医療費の無料化や医療補助等の事業に役立てて頂ければと思います。
- ・子育てしやすい環境作り、(教育費や医療費の手当て等)に充てて頂けると嬉しいです。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

寄附金活用金額

331 千円

総事業費

331 千円

所管部署

市民福祉部



担当者

平成28年度に中学生と高校生の入院医療費へ対象を拡大し、平成29年度は延べ12件の実績となりました。

(1)住み続けられる「安心」と「支え合い」のまちづくりプロジェクト



特定不妊治療費等助成事業

不妊治療を受ける夫婦の経済負担の軽減を図るために、北海道の特定不妊治療費助成金に上乗せして治療費の一部に加え、治療に係る交通費や宿泊費の一部を助成しました。

【寄附者の声】

不妊治療は保険適応外がほとんどで非常にお金が掛かります。子供が欲しくても、不妊治療を経済的理由で受けられない人もたくさんいます。子どもが産まれなければ市の未来、国の未来はありません。もっと不妊治療を支援してあげてください。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

寄附金活用金額

2,181 千円

総事業費

2,181 千円

所管部署

市民福祉部



plaza.jp - 21467009



担当者

平成29年度は、延べ17件に対し助成を行いました。助成申請者からは、ご支援いただいた皆様へ感謝したいとの声も聞かれました。



出産支援事業

市外での分娩時の入退院に伴う交通費等の経済的な負担軽減を図るため、出産支援金として一律3万円を助成しています。

【寄附者の声】

- ・安心・安全に子を産み育てられる街づくりをお願いいたします。
- ・子供を産みやすい街、育てやすい街、よろしく。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

寄附金活用金額

3,600 千円

総事業費

3,600 千円

所管部署

市民福祉部



担当者

平成29年度は、120件の出産に対し、支援を行いました。



不育症治療費等助成事業

不育症の治療を受ける夫婦の経済負担の軽減を図るために、検査費や治療費に加え、交通費や宿泊費の一部を助成しました。

【寄附者の声】

「特定不妊症治療等助成事業」、「不育症治療助成事業」応援しています。子供が欲しい人が子供を持てるよう、祈っています。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

寄附金活用金額

84 千円

総事業費

84 千円

所管部署

市民福祉部



担当者

平成29年度は、1件の申請に対し助成を行いました。不育に悩まれる方の不安を少しでも解消できるよう、支援を続けて参ります。



子育て環境整備事業（公園施設）

子育て世帯の方々が、公共施設（都市公園）等を安心して訪れていただくために駐車場の環境整備を図りました。

【寄附者の声】

- ・子育てしやすい環境の醸成に役立ててくださいm(._.)m
- ・以前、根室に旅で訪れた際にとても優しくしていただきました！今では私も父になり、子育て支援をできればと思いました！

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

寄附金活用金額

638 千円

総事業費

638 千円

所管部署

建設水道部



担当者

マタニティマークを明示した駐車スペースを、運動公園2箇所、明治公園2箇所、ときわ台公園、鳴海公園に、6箇所設置しました。民間施設にもどんどん波及していくよう、働きかけていきたいと思っています。

(1)住み続けられる「安心」と「支え合い」のまちづくりプロジェクト



農業後継者対策事業

基幹産業である農業の持続的発展のため、農業後継者のパートナー対策として、都市部の女生徒の出会いの場を提供する機会を設けました。

【寄附者の声】

漁業、農業は天候など自然対策も大事ですが、それよりも後継者不足等の問題のほうが大きいのではないかと推察します。いつまでもおいしい物を獲ったり、作ったりできる環境を整えて、今後も、全国の応援している人に届けてくださるよう願っています。

実施期間：平成29年9月15日～平成29年9月17日



担当者

9月15日～17日に、ファームinねむろ開催し、女性3名・男性2名の方が参加しました。また、北海道農業青年と関西女性との交流会に男性が1名参加されました。今後は参加者の確保が課題であると考えています。

寄附金活用金額

450 千円

総事業費

450 千円

所管部署

農業委員会



多子世帯学校給食費無料化事業

子育て世帯の経済的負担軽減のため、第3子の学校給食費を無料としました。

【寄附者の声】

- ・少子高齢化で厳しい状況とは推察しますが、子育て支援に活用してください。
- ・子育てや教育にお使い下さい

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日



担当者

平成29年度は127世帯、小学生115名、中学生30名の学校給食費が対象となりました。

寄附金活用金額

7,384 千円

総事業費

7,384 千円

所管部署

教育委員会

(1)住み続けられる「安心」と「支え合い」のまちづくりプロジェクト



みらいのアスリート応援事業

未来のアスリートを目指して活動する児童生徒の意識高揚や、地域で応援する気運の醸成を図るため、全国大会及び全道大会の出場に係る交通費などの経費を補助し、小学生から高校生までのスポーツ活動を支援しました。

【寄附者の声】

子供たちの教育やスポーツ・芸術の支援に宜しくお願い致します。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

寄附金活用金額

3,412 千円

総事業費

3,412 千円

所管部署

教育委員会



担当者

平成29年度は、国際大会1件1名、全国大会2件15名、全道大会28件183名の支援を行いました。今後も子どもたちがのびのびとスポーツに打ち込めるよう、支援して参ります。



根室発、ふるさと納税の心。